

## II 基本理念・基本目標

～「夢や志をいただき、ふるさと時津を拓く人づくり」をめぐって～

### 1 基本理念

変化の激しい現代社会を生き抜くためには、知・徳・体の調和がとれ、夢、志や目標を持って自己実現を目指し、たくましく生き抜く自立した人間を育成することが重要です。また、人の成長過程においては、家庭や地域社会における教育の役割は大切です。

人と人とのつながりや家庭・学校・地域のつながりの輪を広げ、一体となって、ともに生きることの素晴らしさ、尊さを享受し、生きる喜びや町民どうしの絆をはぐくむことも重要です。家族の愛情に包まれ、地域で多くの人との関わりや活動等を経験することで、家族への愛情や郷土への愛着が育まれ、豊かな人間性が育っていきます。

そのために、家庭や地域など町をあげて、ともに学び合い、支え合う教育風土を醸成し、自己成長の原点であるふるさと時津を愛し、ふるさと時津の発展を志向する人材や創造力・国際性を備えた人材を育みます。そして、自ら直面する困難な課題に対して、柔軟でたくましく切り拓いていく人材を育成し、「誰もが住み続けたくなる町づくり」の実現を目指します。

### 2 基本目標

**① 広く世界に目を向け、自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育成します。**

ふるさと時津の将来を担う、たくましく、賢い子どもたちを育てるためには、基礎基本となる学力を身につけさせ、子どもたちの学び意欲を高め、一人ひとりの目標や課題に応じた学校教育活動が、組織的かつ効率的に展開できる環境づくりに努めます。

ICT<sup>1</sup>の活用により、子どもたちの学習への興味関心を高め、わかりやすい授業や子どもたちの主体的・協働的な学びを実現します。

ALT<sup>2</sup>の効果的な活用等により、小学校における「外国語教育」、中学校における外国語の「コミュニケーション能力」の育成を図るとともに、国際社会と関わっていきける広い視野を持った心豊かな人材育成に努めます。

<sup>1</sup> Information and Communication Technology の略で、情報・通信に関する技術の総称。

<sup>2</sup> Assistant Language Teacher (外国語指導助手) の略。外国語を母国語とする外国語指導助手をいう。小学校や中学校・高等学校に児童・生徒の英語発音や国際理解教育の向上を目的に各教育委員会から学校に配置され、授業を補助している。

**② 学校、家庭、地域がつながり、協働して地域全体の教育力を高めま  
す。**

学校・家庭・地域が一体となって、子どもの豊かな育ちや学びを支える中で、子どもも大人もともに育ち育て合い、人と人とのつながりをより深め、暮らしやすく活力のある地域づくりを推進していきます。

また、家庭教育の自主性を尊重しつつ教育の出発点である家庭の教育力を高めるための支援を推進します。さらに、保護者と教職員が一体となって、適切な生活習慣形成や子どもたちの健全育成を図りながらPTAをはじめ各種団体の活性化に取り組みます。

**③ 誰もが、いつでも主体的に学び、いきいきと暮らす生涯学習社会  
を推進します。**

町民一人ひとりが、心豊かで生きがいのある人生を送るためには、生涯を通じた学習活動によって、自己の個性や能力を伸ばし、その成果を地域社会の中で活かせる環境づくりが必要です。また、生涯スポーツの推進や歴史、文化財の保護と振興を含め、「誰もがいつでも主体的に学べるまち」「人々が交流し支え合い、いきいきと暮らす安全で安心なまち」づくりの視点で、生涯学習社会を推進します。